



花さき山



タイトル文字：滝平二郎

映画会

「52 ヘルツのクジラたち」

(上映時間 136分)

日時：6月15日(日)

① 10:00～ ② 14:00～

場所：明野図書館 視聴覚室

事前申し込み不要です。

※2回とも内容は同じです。

☆第2弾☆

ぬりえ王選手権！

配布期間：6月1日(日)
～6月29日(日)

場所：明野図書館

内容：期間中、ぬりえを配布します。

みなさまの作品は、
明野図書館に飾ります。

定員：先着20名(年齢制限なし)

育児コンシェルジュ

毎週土曜日

10:00～14:30

育児のお悩み相談が出来ますよ(*^-^*)
お子様にオススメの本も紹介します。

☆おはなし会も開催中☆

11:00～11:30

※専門スタッフが対応します。

☆6月の特集コーナー

「おもしろタイトル」

「長いタイトル」や「おもしろい
タイトル」の本を集めてみました！
お気に入りの一冊を探してみ
てください。

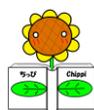
お待ちしております。



○明野図書館カレンダー○

2025年6月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

■：休館日



『わたしの好きな明野図書館』

諏訪 光一

明野図書館が誕生した40年前というと、ちょうど私が、家業(書店)を継ぐべくUターンしてきた時期にあたる。合併前の下館市に生まれ育った私には、当時の明野町は全く未知の場所であった。ただ、数年後、幸いにも明野図書館様からの仕事がいただける機会を得て通う間に、瞬く間に詳しくなることができた。

初めて明野図書館を訪れたとき、とても懐かしい香りがしたことを覚えている。私は生まれたときから書店のこどもであり、店舗と住まいが一緒の建物で育ったので、書店特有の匂いに敏感である。以前『花さき山(第233号)』にも書かせていただいたが、初めての明野図書館で、あの懐かしい「ノートとインクの匂い」を感じた。木製の本棚に並んだ書籍が、私の幼い記憶にかすかな灯をともしたものだろう。

この図書館特有の香りも含めて、私は明野図書館が好きである。そして、図書館の思い出として真っ先に思い出すのが、閉館後の図書フロアで催された「クラシックコンサート」である。毎年1回ぐらいのペースで開催されていたと思うが、閲覧の机やイスといった比較的軽いものだけ移動され、本棚などはそのままに会場が作られる。図書館がそのまま音楽ホールに見立てられ、演奏家の方が配置につき、目の前で演奏される訳だが、佇まいからして一流とわかるプロの演奏は、間近に聴こえる音色そのものが何ともすばらしい。広い会場で、音響を通して聴こえる音色と違い、弦楽器のこすれる音や、演奏者の息遣いまで聴こえてくるようである。ほとんどがクラシックの演奏家であるために、すぐに名前がわかるという訳にはいかないが、調べてみるとかなり一流の方々が出演されていた。100人足らずの聴衆では申し訳ない方々たちであったことは間違いない。

このような、住民に愛される取り組みをしてこられた、歴代の図書館スタッフの皆様には謝意をお伝えすると共に、現在は開催されていないこのコンサートの思い出も含めて私は今でも明野図書館が大好きである。



(すわ こういち / 諏訪書店)

★クイズに挑戦!!★

【今月の問題】

コックピットは英語で何と
いう意味?

※答えが待ちきれない方は→
前月号の答えは、「赤色」でした。



○筑西市立明野図書館○

住所: 〒300-4517

茨城県筑西市海老ヶ島 2120-7

電話: 0296-52-2466

メール: lib-akeno@royal.ocn.ne.jp

開館時間: 午前9時~午後7時

—くらしに生かそうみんなの図書館—

明野図書館 Tel: 0296-52-2466 <http://library-city-chikusei.jp/>